



## COVID-19 ワクチン COVID-19 Vaccines

予防接種は過去 50 年間、カナダにおいて他のどの健康対策よりも多くの命を救ってきました。

### COVID-19 ワクチンとは何か？

COVID-19 ワクチンは、COVID-19 を引き起こす重症急性呼吸器症候群コロナウイルス 2 (SARS-CoV-2) の感染を防ぎます。ワクチンは身体に抗体の生成を促し、ウイルスに曝露した場合に病気になるのを防ぎます。ワクチンはカナダ保健省によって承認されています。

### 誰がワクチンを接種するべきか？

BC 州における COVID-19 ワクチン展開は、コロナ感染による入院や重篤な合併症のリスクが最も高い人からすべての成人へと順次進行中です。COVID-19 ワクチン接種対象者に関する情報は、BCCDC のウェブサイトから確認できます。

[www.bccdc.ca/health-info/diseases-conditions/covid-19/covid-19-vaccine/eligibility](http://www.bccdc.ca/health-info/diseases-conditions/covid-19/covid-19-vaccine/eligibility)

COVID-19 に感染したことがある、又は感染した可能性がある場合でもワクチンを接種する必要があります。これは COVID-19 の原因のウイルスに対して免疫がなく、再度感染して病気になる可能性があるからです。

### どのようにワクチンは供給されるのか？

ワクチンは接種 2 回が 1 セットで、注射により接種できます。完全に予防するために、2 回とも接種することが重要です。2 回目の予防接種をいつ受けるかについては、予防接種提供者に相談してください。

全ての予防接種歴を記録することは重要です。2 回目の予防接種を受ける際は、必ず予防接種歴を持参してください。

### ワクチン接種後はどうするべきか？

ワクチン接種後も、引き続き下記の公衆衛生上の推奨事項に従ってください。

- 手洗いやハンドサニタイザーの使用
- 物理的距離の確保
- マスク着用が義務化されている場でのマスク着用

COVID-19 ワクチンの接種後 14 日以内は、他のワクチンを接種しないでください。

### ワクチンの利益とは？

ワクチンは、重篤および時には致命的な病となる COVID-19 から自身を守る最適な方法です。臨床試験において、ワクチンを接種した人は COVID-19 によって病気になる可能性が 63% から 95% 低くなり、ほぼ完璧に重病（入院や死亡）を防ぎました。予防接種を受けることで、ワクチンを接種できない人を含めた他の人々を守るのに役立ちます。

### ワクチン接種後に起こりうる副反応とは？

ワクチンは非常に安全です。COVID-19 に感染するより、ワクチンを接種するほうがはるかに安全です。ワクチンは生ワクチンではない為、COVID-19 に感染することはありません。ワクチンに対する主な副反応には、ワクチン接種部位の痛み、発赤、腫れ、痒み等があります。一部の人は、ワクチン接種後 8 日以上たってから反応が現れることがあります。その他の副反応には、倦怠感、頭痛、発熱、悪寒、筋肉や関節の痛み、脇の下のリンパ節の腫れ、吐き気や嘔吐などがあります。これらの副反応は軽度で、通常 1 日から 2 日続きます。もしワクチン接種後に発症した症状について懸念がある場合は、かかりつけの医療従事者に相談するか、**8-1-1** に電話して助言を求めてください。

より多くの人々が予防接種を受けるにつれ、カナダや世界中でワクチンの安全性を検証するための多くのプロセスが実施されています。重度の血栓の稀な症例 (100 万人のワクチン接種者の中で約 1~10 例) は、ヨーロッパでアストラゼネカのワクチンを接種後 4~16 日以内、主に 55 歳未満の成人を中心に報告されています。カナダでは現在、55 歳未満にはアストラゼネカおよびコビシールドのワクチンは推奨されていません。

アセトアミノフェン (例 タイレノール®) やイブプロフェン (例 アドビル®) は発熱や痛みのために服用することができます。ASA (例 アスピリン®) は、ライ症候群のリスクがあるため、**18 歳以下には服用させない**でください。

ライ症候群に関する情報は、[ヘルスリンク BC の #84 ライ症候群](#) を参照してください。

100 万人に 1 人の割合でアナフィラキシーと呼ばれる致命的なアレルギー反応を起こす可能性がある為、ワクチン接種後 15 分間は病院に留まることが重要です。これには蕁麻疹、呼吸困難、咽喉、舌、唇などの腫れ等の症状があります。この副反応が起きた場合は、かかりつけの医療従事者が治療する準備は整っています。緊急治療にはエピネフリン（アドレナリン）の投与と救急車による最寄りの救急科への移送が含まれます。もし病院を出た後に症状が発症した場合は、**9-1-1** または最寄りの緊急連絡番号に電話してください。

重度又は予期しない副反応は、かかりつけの医療従事者に常に報告してください。

### ワクチンを接種するべきでない人とは？

下記の深刻なアレルギー（アナフィラキシー）に当てはまる場合は、ワクチンを接種しないでください。

- ポリエチレングリコール（PEG）は、モデルナとファイザー-BioNTech COVID-19 ワクチンの両方に含まれています。PEG は一部の化粧品、スキンケア製品、下剤、咳止めシロップ、大腸内視鏡検査のための腸管前処置製品に含まれていることがあります。PEG は一部の加工食品や飲料の添加物として使用されることがありますが、食品や飲料の PEG に対するアナフィラキシーは報告されていません。
- ポリソールベート 80 は、アストラゼネカとコビシールドのワクチンに含まれています。また、医薬品（例 ビタミンオイル、錠剤、抗がん剤）や化粧品にも含まれています。
- 以前の COVID-19 ワクチンの投与量または成分に対して致命的な副反応が起こった場合

アナフィラキシー反応を起こしたことがあるが、アレルギー専門医の診察後原因が発見されなかった場合、又は以前アナフィラキシー反応を起こしたことがあり、アレルギー専門医の診察を受けていない場合は、かかりつけの医療従事者に伝えてください。

### ワクチン接種に関する追加の懸念事項は？

下記に当てはまる場合は、かかりつけの医療従事者に相談して下さい。

- 病気や治療によって免疫力が低下している場合

- 自己免疫状態がある場合
- 妊娠している、妊娠している可能性がある、または妊娠を予定している場合
- 母乳育児をしている場合
- COVID-19 の治療や予防の為にモノクローナル抗体や血漿療法を受けたことがある場合
- 過去 14 日間にワクチンを接種した場合
- COVID-19 の症状がある場合

もし日常活動に支障をきたす病気に罹っている場合は、回復するまで待つ必要があります。そうすることでワクチンによる副作用と病気悪化の原因の区別に役立ちます。

### COVID-19 とは？

COVID-19 は新型コロナウイルス SARS-CoV-2 によって引き起こされる呼吸器と肺の感染症です。COVID-19 の症状は咳、息切れ、発熱、悪寒、倦怠感、嗅覚や味覚の喪失などがあります。COVID-19 に感染した人の中には、無症状や軽度の症状のみの人もいれば、入院する必要があり、死亡する可能性がある人もいます。重度な病気は高齢者や糖尿病、心臓病、肺疾患などの特定の基礎疾患を持つ人々の間で主に見られます。一部の人の中には、COVID-19 の症状が数週間以上続く人もいます。COVID-19 が人の健康に及ぼす長期的な影響は不明です。

### COVID-19 はどのように感染拡大するのか？

COVID-19 の原因であるウイルスは、咳、くしゃみ、会話、歌唱によって人から人へ広がります。また、ウイルスが付着した物や表面を触り、その手で目、鼻、口を触ることで広がります。

COVID-19 のワクチンに関する詳細は、BCCDC の COVID-19 ワクチンのウェブページをご覧ください。  
[www.bccdc.ca/health-info/diseases-conditions/covid-19/covid-19-vaccine](http://www.bccdc.ca/health-info/diseases-conditions/covid-19/covid-19-vaccine)



BC Centre for Disease Control  
Provincial Health Services Authority